

日本工営株式会社

2019年9月2日

日本工営 長崎県平戸市と中瀬草原キャンプ場 PFI 事業に調印

日本工営株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：有元龍一、以下 日本工営）は、長崎県平戸市にある中瀬草原キャンプ場の管理施設・公園施設等の整備・管理運営の Park-PFI 事業に関して、2019年8月30日付で正式調印しました。

当該事業は、平戸市が管理する中瀬草原の Park-PFI 制度^{*}において、日本工営のコンサルティング業務の経験・ノウハウを活かした提案が採用されたものです。官民が一体となり、キャンプ場や売店などの施設とその周辺を公園利用者がくつろげる施設を整備するため、日本工営と長崎県の建設会社である星野建設株式会社（本社：長崎県島原市、代表取締役社長：星野親房、以下 星野建設）が特定目的会社（SPC）を共同で設立し、事業を実施します。

整備計画（対象面積 8.6ha）では、自然環境や景観を活かしたレクリエーションや賑わいの場を設け、交流人口及び地域活性化を図ることを目的としています。現在の地形を変えずに、草原の部分をキャンプサイトゾーン（100～120 張）、芝遊びゾーン、周辺の森での散策、自然観察を楽しむふくろうの森ゾーンなどに区分し、キャンプサイトにはデイサイト、昼間だけのバーベキューの利用のほか、「手ぶらでキャンプができる」施設の設立を計画し、2020年4月のオープンを目指します。キャンプ場利用客は年間2万人を目標としています。

^{*}Park-PFI 制度 2017年の都市公園法の改正により創設された制度で飲食店、売店などの公園利用者の利便性の向上に資する公園施設の設置と当該施設から生じる収益を活用して、その周辺の園路や広場などの整備を一体的に行う者を自治体が公募選定し、民間資金を投入することにより、都市公園の質及び利便性の向上を図る新たな整備・管理手法のこと。

■中瀬草原の新設・改修工事について

□SPC（株式会社 中瀬草原キャンプ場）

キャンプ場管理棟の新設

- ・厨房、飲食スペース：軽食の提供とカフェスペース
- ・売店：キャンプ用品や雑貨、地元野菜、肉の販売など
- ・共同調理室：キャンプ利用者へのレンタルキッチン
- ・トイレ、シャワー室、ランドリーコーナー
- ・キャンプ道具販売やレンタル（手ぶらでキャンプ）の実施

園路、倉庫やゴミ集積場を新設

□平戸市

既存施設の改修工事（電気配線、トイレなど）

駐車場の区画線、防犯灯、案内板の設置



調印式の模様

左：平戸市 黒田 成彦市長

右：株式会社 中瀬草原キャンプ場 代表取締役
白石悦二（日本工営株式会社）

—本件に関するお問合せ先—

日本工営株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

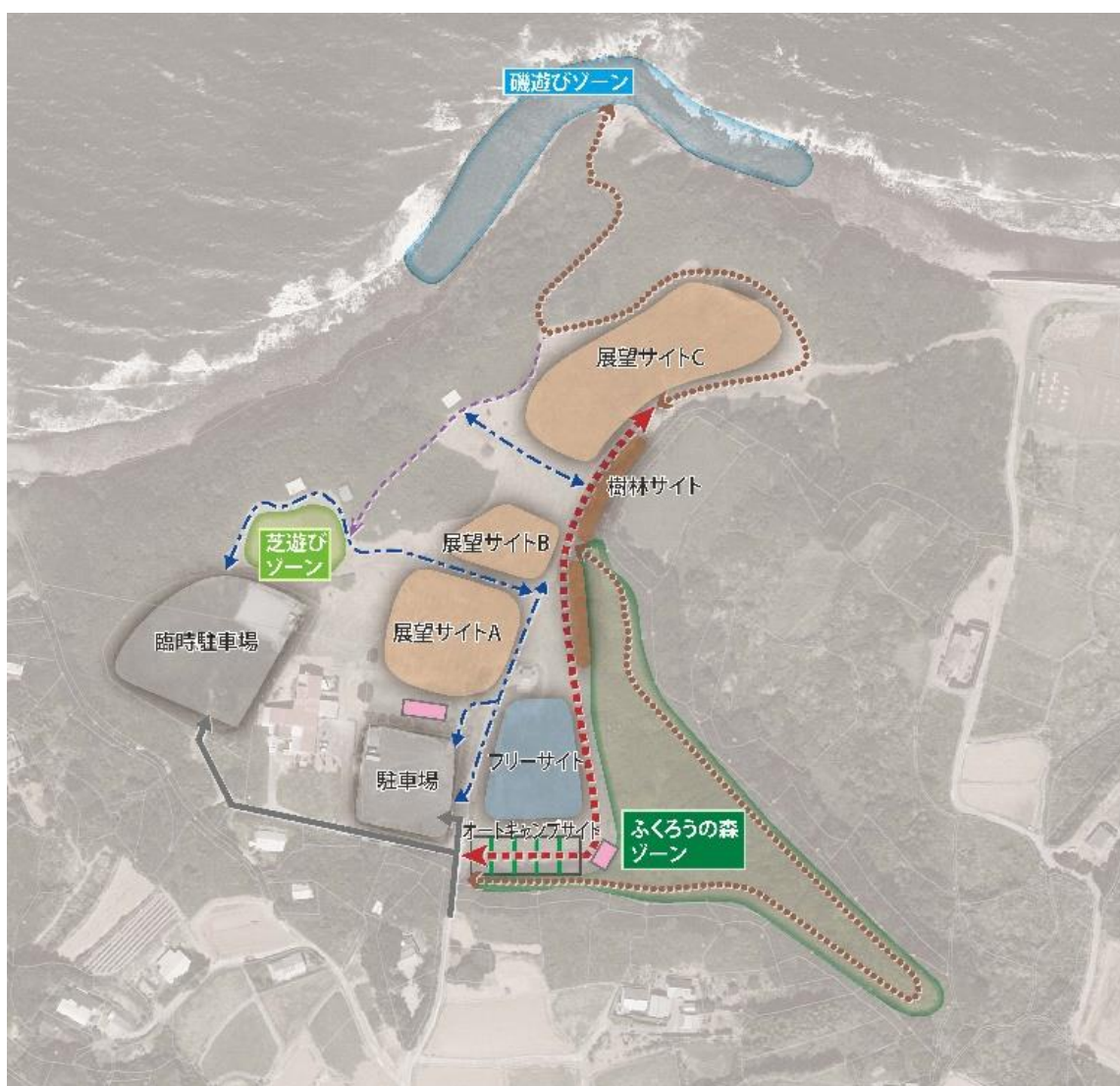
TEL :03-5276-2454 Email : c-com@n-koei.co.jp ホームページ : <https://www.n-koei.co.jp/>

■ 日程

- ・ 2019年8月30日 基本協定書調印式
- ・ 2019年9月以降 新設・改修工事の着工
- ・ 2019年4月頃 リニューアルオープン予定

■ SPC 概要

- ・ 会社名称： 株式会社 中瀬草原キャンプ場
- ・ 所在地： 長崎県平戸市田平町大久保免 1111 番地 2（中瀬草原敷地内）
- ・ 設立日： 2019年8月21日
- ・ 資本金： 25 百万円
- ・ 株主構成： 日本工営（72%）、星野建設（28%）
- ・ 代表取締役： 白石悦二（日本工営株式会社）



全体計画